

平成24年度事業計画

基本方針

生命尊重の保育確立と心の教育の推進

- 1 生命尊重の保育推進
心の教育「いかせいのち」の保育の充実・普及を図る
- 2 活力ある日仏保
財政の確立を図り会員による会員のための安定した運営基盤の確立
- 3 魅力ある日仏保
日仏保研究所を中心として魅力ある研修会等をとおして会員及び後継者の期待に添う日仏保の確立
- 4 国際交流・社会貢献のできる日仏保
生命尊重保育の普及・インド菩提樹学園・ユニセフ支援等国際交流・社会貢献を実践する

1. 生命尊重の保育推進を図る国民運動の展開

- (1) 生命尊重の保育推進のための実践、普及活動（募金運動）
- (2) 財政確立のための振興活動
- (3) 生命尊重の集い及び講習会・研修会等の推進
- (4) 生命尊重の保育に関する参考資料の編集刊行

2. 調査・研究

- (1) 仏教保育にかかわる調査・研究（仏教保育史等）
- (2) 仏教保育研究所（講師団・所員の充実）
- (3) 仏教教育研究会の開催

3. 現職教育

- (1) 第32回全国仏教保育栃木大会
8月2日（木）・3日（金） 於、あさやホテル
- (2) 中央講習会
ア. 第80回夏期保育講習会 7月23日(月)・24日(火)増上寺・三縁ホール
イ. 第57回仏教保育関西地区研修会
- (3) 講習会・ゼミナール等の開催促進
- (4) 第43回園長研修会（5月総会に併せて開催）

4. 指導者養成

- (1) 第42回 園長・副園長・主事研修会 1月中旬
- (2) 第41回 主任・中堅研修会 1月中旬
- (3) 養成機関連絡協議会 2月下旬

5. 編集・刊行

- (1) 機関紙「仏教保育」 月刊 園長・教職員対象
- (2) 「仏教保育カリキュラム」 月刊 教職員対象
- (3) 「ほとけの子」 月刊 父母対象 (宣協社)
- (4) 仏教保育教材の編集・監修
 1. 「こどものくに」 ひまわり版 月刊 年長児対象 (すずき出版)
 - 「わたしの記録」 ひまわり版 一斉購読の園に贈呈
 2. 「こどものくに」 チューリップ版 月刊 年中児対象 (すずき出版)
 3. 「こどものくに」 たんぽぽ版 月刊 年少児対象 (すずき出版)
 4. 出席カード 園児対象 (フレーベル館)
 5. なつのえほん 園児対象 (すずき出版)

6. ともだちいっぱいうれしいな 新入園児対象 (すずき出版)

7. 仏教保育紙芝居

8. その他必要な教材

(5) 「写真ニュース」の発行 父母・教職員対象

6. 関係団体との連絡提携

(1) 仏教各団体・他宗教団体との連絡

(2) 各私立・各宗保育団体との連絡

(3) 地方組織との連携強化及び育成指導

(4) 保育関係企業との連絡

(鈴木出版・宣協社・フレーベル館・チャイルド本社・ひかりのくに・世界文化社・学研教育
みらい・若越・インパックスジャパン・Fコーポレーション等)

7. 保育制度対策の活動強化

(1) 幼保加盟施設の運営・経営の調査・研究

(2) 保育制度研究会(全国制度対策委員会)

(3) 仏教保育振興国会議員懇話会との連絡強化

8. 国際交流、社会貢献の実践

(1) 国際文化交流等と社会貢献(災害救援を含む)を積極的に推進

(2) インド菩提樹学園の育成協力

ア 菩提樹学園訪問指導・運営委員会

イ 運営基金の管理運用

ウ 運営及び育成指導への協力

(3) オメップ(OMEP)に協力

9. 奨励事業

(1) 日本仏教保育協会賞 本年度養成機関卒業生

(2) 仏教保育功労賞 仏教保育実践に功労のあった個人で、適任者がいる年度のみ授与

(3) 持田賞 全国仏教保育大会の折、優れた保育実践とそこから導かれた理論の研究を対象として授与

(4) 古屋賞 全国仏教保育大会の折、各支部又は団体・個人の仏教保育に関する実践的な研究活動及び運営について成果を上げていると認められるものを顕彰

(5) 仏教保育精励賞 全国仏教保育大会の折、保育現場において仏教保育に功労のあった保育者に授与

10. その他必要な事業

(1) 会員加入促進運動

(2) 将来検討委員会の開催

(3) 東日本大震災被災園救援(会費免除等)

(4) 奉祝花まつり・暑中見舞い広告・成道会等の協賛広告

(5) 各種出版物、教材の開発・販売推進

(6) ホームページの充実

(7) その他

「仏教保育なるほど12か月」「改訂わかりやすい仏教保育総論」「仏教行事パネルシアター」
の普及促進